

クマによる人身被害防止対策について

(1) 春から夏にかけてのクマの行動と人身被害の危険性

5月から7月にかけてはクマの繁殖期や親別れの季節にあたるため、クマの活動が活発化します。

登山や釣りなど山に入る機会が増える中、山林内ではクマの人身被害の危険性が高まっています。特に溪流沿いでは音が聞こえにくく、突然クマと遭遇する危険性が高いため、被害防止のための行動が不可欠です。

他県では市街地でも人身被害が発生しており、人の生活圏においても十分な警戒と対策が必要です。



(2) 人身被害防止のための具体的な対策・行動について

○クマを人里に引き寄せない

- ・ 誘引物（生ゴミ、クワの木等）を管理する
- ・ 隠れ場所になるヤブは刈り払う



○山野ではクマとの遭遇を避ける

- ・ 山や川では単独行を避け、鈴やラジオ、笛を携帯する
- ・ 行動中に草木が密集している場所などでは、歩みを止めて周囲を確認し、音を鳴らす
- ・ 県HPで出没情報を確認する



○クマと出会ってしまったら

- ・ 距離がある場合は、ゆっくり後退する
- ・ 襲われそうになった場合は、伏せて頭部を守る

